

# 平成26年度予算 避難所建設(三福・大宝)工事 7億5,913万円を



## 3月定例会(3月16日)

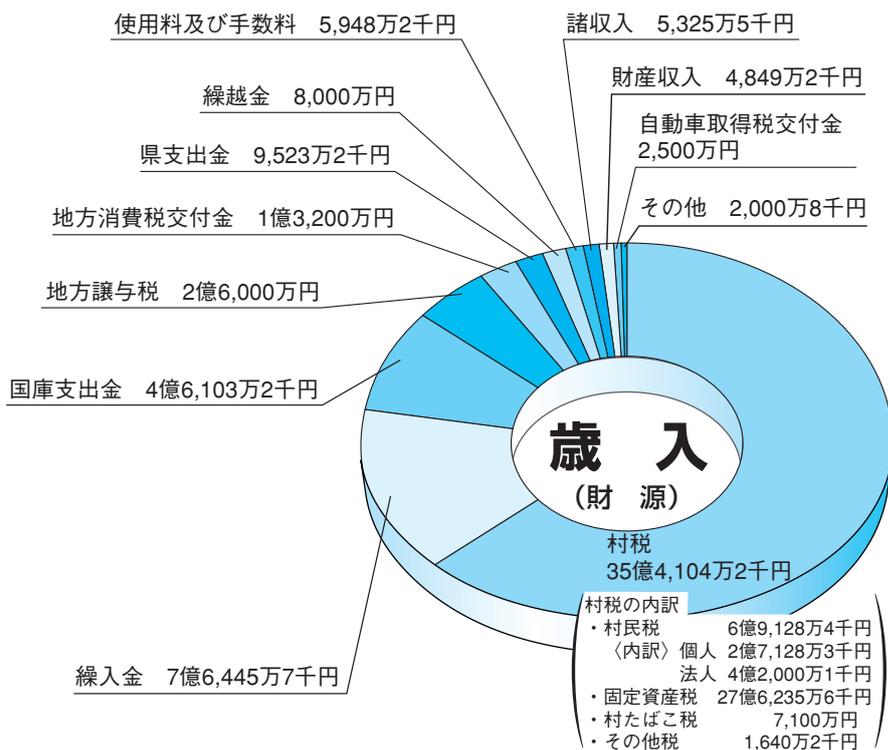
3月定例会は、3月3日に招集され、3月20日までの18日間の会期で開かれました。

新年度予算6件をはじめ、条例制定2件、条例改正7件、平成25年度の補正予算6件、その他4件の25議案が提出され、いずれも原案のとおり可決しました。

また最終日には、条例改正1件、人事案件1件、一部事務組合議会議員の選挙3件が追加提出され、それぞれ可決、選任しました。

一般質問は、会期16日目(3月18日)に6人が当面する村政の問題をたきました。

## 予算55億4000万円の内訳





## 久野村長の基本理念

安全で、安心できる、  
安定のある村づくり



## 26年度予算 編成の所信

わが国の景気動向は、緩やかに回復しつつありますが、海外景気の下振れが引き続き下押しするリスクになっているとの指摘もあり、今後も景気の動向について注視していく必要があります。

こうした経済情勢下ではありますが、第4次総合計画の2年目であり、これまで取り組んできた「小さくてもキラリと光

## 防災関連対策

東日本大震災を教訓として、住民の生命及び身体の安全を確保するため、地震と津波から短時間で緊急に避難ができる避難施設の建設準備を昨年より継続的に最優先で進め、

同時に避難経路の確保に努めることを今後とも力強く推進してまいります。

また、住宅地開発につきましても、都市計画の地区計画調整会議等の協議に向けて準備を進めて

## 地域整備

一般国道302号線の改良工事並びに高速名古屋環状2号線の新設工事

も順調に推移しており、工事の進捗状況に合わせ、村道の整備を図ってまいります。

また、住宅地開発につきましても、都市計画の地区計画調整会議等の協議に向けて準備を進めて

## 一般会計

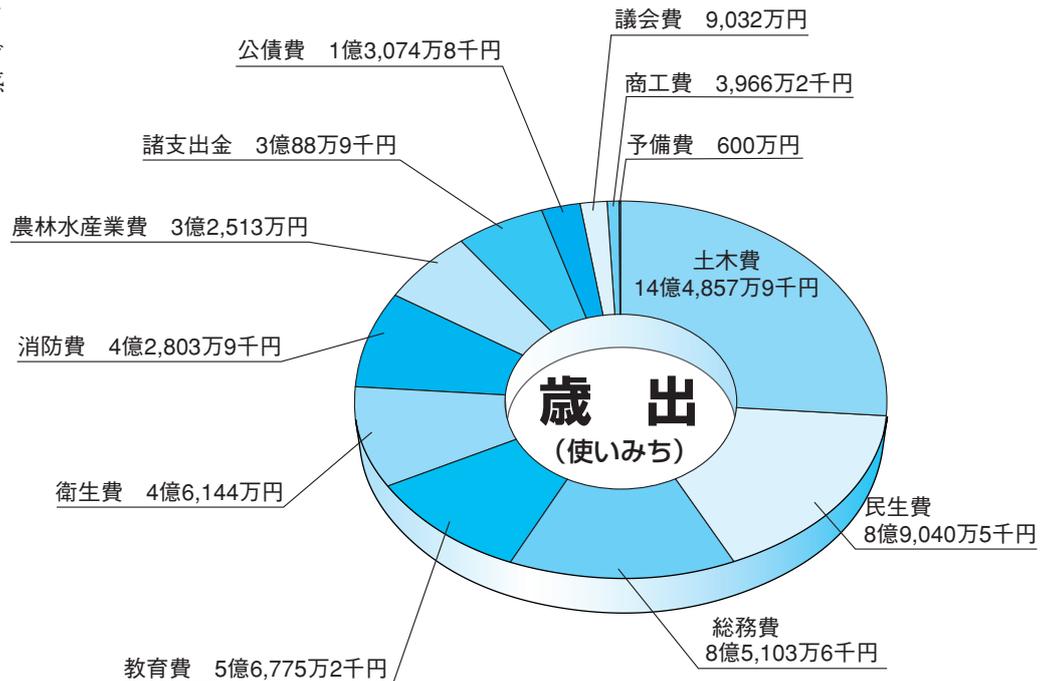
## 健康福祉

おり、今後はスピード感を持って進めていきます。

健康長寿村調査研究事業の計画策定のうち、「(仮称)健康とびしま21」第2次計画の策定を

推進し、村民一人ひとりの健康長寿を支援し、「飛鳥村に住んで良かった、住みたいと言われる村づくり」を目指します。

今後とも一層、村民の皆様の発展的なご意見を賜り、ご要望にこたえるため全身全霊を尽くします。



# 新年度 予算を 斬る!!

会計別	予算額	対前年度比	
一般会計	55億4,000万円	110.60%	
特別会計	国民健康保険	5億4,400万円	102.64%
	農業集落排水処理施設	1億9,400万円	131.08%
	土地取得	1,132万円	99.30%
	介護保険	3億7,185万8千円	115.88%
	後期高齢者医療	6,110万円	115.72%
合計	67億2,227万8千円	110.71%	

## 一般会計

### 支援米

**問** 東日本大震災から3年が経過したが、県内には今現在も避難生活をされている方がみえる。各世帯10kgの支援米の贈呈は続ける考えはないか。

**答** 23年度から3年間、支援米を出させていただいた。地方では復興に係る支援はなかなか難しいので、皆さんに御理解いただければあと2年間、支援できるようにしていきたい。

### リサイクル事業

**問** 古紙やビンと違いペットボトルは回収と処理がそれぞれ計上されているがなぜか。ペットボトルの回収費に処理費は含まれていないのか。



エコプラザ

**答** 単価を抑えるために運搬業務のみをシルバー人材センターに委託している。

**問** ペットボトル回収の単価が年々高くなっていくが、なぜか。

**答** シルバーの事務費と消費税が上がったためである。

**問** ゴミを減量するための施策、啓蒙、啓発はどのようにしているか。

**答** エコプラザを御利用いただいたり、ホームページ・すこやかカレンダー

ンダーでお知らせをしている。また学園では、小学校4年生が社会科で村内のゴミ集積所での収集の様子と、環境事務組合を訪れ学習している。

### 消火栓

**問** 村内にある消火栓は古いため口径も小さい。位置的なものもあるので地元からの要望だけでなく、行政からも調査して地元負担無く設置をしていただきたいかどうか。

**答** 予算としては1カ所100万円と消費税で5カ所分を予定しています。地元負担については条例ではなく要綱で定めているので、要綱の一部改正をする予定である。

## 総合型スポーツクラブ

**問** 総合型スポーツクラブというものが発足した。飛鳥はいろいろな援助をいただいてこそ文化水準も高く、スポーツも盛んにおこなわれている。しかし、今まで生涯教育でやってきた教室がすべて移行しているわけでないので、生涯教育は生涯教育としての教室などやってほしい。

**答** 今まで公民館でやってきました教室は移行できるもの、できないもの、行政でしかできないもの等ありますので、個々に考えて進めていきたい。



総合型スポーツクラブ事務室

## 村道改修

**反対**：鈴木義男議員

**問** 村道改修の予算のつけ方はどのようなになっているのか。

**答** まずは区長さんから要望の場所を見させていただき、優先的につける。あとの道路は路面の状況や将来危険であると思われる道路を優先的につける。飛島全体を見て同じような整備水準になるよう、それぞれの地区で1カ所ずつ予算をつけていく。

**賛成**：村上雅之議員

事業実施に伴い、事業の効果等の検討を重ね、村民が安心して安全な安定した生活ができること、並びに、村民のニーズを的確に反映させ、住民サービスを下させることのないようお願い、経費節減を念頭に計画的、効率的な財政運営を強く要望し、賛成する。

**反対**：橋本 渉議員

飛島村は豊かな財政力があり、住民負担の軽減を推し進めている。しかし、まだまだ村としては住民負担の軽減や住民サービス・福祉・教育の向上にも努められるので、予算内容として不十分だと考え反対する。

## 特別会計

### 国民健康保険

**問** 見通しとしてはどうか。住民負担は現状のまま維持できるのか。

**答** 税金はほぼ昨年並みと見込んでいる。医療費は増加傾向で、住民負担も若干増えると思込んでいる。

## 討論

**反対**：橋本 渉議員

飛島はそれなりに軽減措置をとり、税率も低いが、資産割合が高く健康保険税の金額は大変高く感じるので反対する。

**賛成**：村上雅之議員

医療費は毎年増加傾向にあり、本来なら保険税を値上げして国保財政を維持するべきである。しかし、平成17年度改正以降国保税の引上げは実施しておらず、住民への負担軽減については、積極

的に取り組まれている。今後も医療費抑制のため

の保健事業の充実と国民健康保険の健全な運営を望み賛成する。

**賛成**：7反対1で可決

### 農業集落排水

#### 処理施設事業

**問** 26年度から3年計画で松之郷の処理場と真

空弁の改修を行うというところで、この先どれくらいかかる見通しをしているのか。

**答** 今まで新政・大宝・渚松之郷と改修をしてきたので、今後あるとすればポンプなどの改修と思われる。処理施設の構造自体を直すのは、現時点で最高の処理ができる構造で予定しているの、当分ないと思う。

**問** 集落排水が立ち行かなくなつた時に下水に切り替えていくことに

なると思うが見通しは。

**答** 日光川下流域下水道促進協議会が始まった時にはすでに村は集落排水に着手していたので、いずれ下水に移り変わることができるよう協議会にも参加してきた。今のところ、向こう10年は集落排水でいけると思っている。

## 土地取得

**問** 今使う予定のない会計はいらないと思う。

**答** 計画を有しない土地の先行取得及び代替用地の取得、年度をまたいで長期間にわたる事業用地の確保等が必要になる場合があるので御理解願いたい。

## 討論

**反対**：橋本 渉議員

有効に使われていないし、現時点では必要と思えないため反対する。

**賛成**：井田晴己議員

この会計は土地取得事業の円滑な運営と適正な会計経理を図るものである。土地取得事業の適正な執行のため必要であり、住民の生活環境の向上に努力されることを願い、賛成する。

**賛成**：7反対1で可決



渚松之郷処理場

## 介護保険

**問** 一部負担の今後の見通しはどうか。

**答** 25年度は給付費がかなり上昇しており今後も上がる予想される。

### 討論

**反対**：橋本 渉議員

介護保険制度が始まって福祉分野における住民への負担は増大した。利用制限や一部負担ができないために制度が使えない人もいる。介護保険制度のあり方自体に反対であるので、会計にも反対する。

**賛成**：村上雅之議員

この予算は今後迎えるであろう、超高齢社会において、必要不可欠となった介護サービス事業にかかる様々な諸施策を実施するうえで、必要な予算である。飛鳥村に居住する高齢者の皆さん誰もが、健康で安らかな長寿を楽しみ、また、介護

が必要な状態となった方でも介護サービスを利用

保険料の負担は増えることになる。

### 討論

**反対**：橋本 渉議員

この会計は高齢者を区別するもので、負担の増大にもつながっている。飛鳥村が目指す日本一健康長寿村の一助となり、老いてもいきいきと長寿を感じ、安心して暮らせる村となることを切に願う賛成する。

**賛成**：村上雅之議員

(賛成7反対1で可決)

## 後期高齢者医療

### 問

飛鳥村で自由になる会計ではないと思うが高齢者医療の今後の見通し、また負担はどうなるのか。

### 答

後期高齢者医療には634人が加入しており今後も75歳以上の人口は増える予想される。負担については26年度からは愛知県内統一料金になるため、保

(賛成7反対1で可決)

# 村道の路線 認定・変更・廃止

認定する路線

路線番号	路線名称	起点側地番	終点側地番
311	三福11号線	大字三福二丁目79番の2地先	大字渚八丁目123番地先
614	梅之郷14号線	大字梅之郷字中梅12番の1地先	大字梅之郷字宮東43番の1地先
637	梅之郷37号線	大字梅之郷東ノ割177番の44地先	大字梅之郷字宮東13番の2地先
1023	新政成23号線	大字新政成字戌之切923番の1地先	大字新政成字戌之切935番の4地先
1024	新政成24号線	大字新政成字戌之切1番地先	大字新政成字亥之切958番の4地先

変更する路線 (変更後の路線)

路線番号	路線名称	起点側地番	終点側地番
3	幹線3号線	大字渚七丁目16番地先	大字梅之郷字北梅2番の1地先
610	梅之郷10号線	大字梅之郷字北梅28番の1地先	大字梅之郷字中梅1番地先
615	梅之郷15号線	大字梅之郷字宮東56番の1地先	大字梅之郷字宮東43番の1地先
624	梅之郷24号線	大字梅之郷字中梅89番の2地先	大字梅之郷字中梅30番地先
1021	新政成21号線	大字新政成四丁目111番1地先	大字新政成字亥之切957番の1地先

廃止する路線

路線番号	路線名称	起点側地番	終点側地番
614	梅之郷14号線	大字梅之郷字宮東8番地先	大字梅之郷字宮東24番6地先

# 平成25年度補正予算

## 一般会計の主な内容

- 公共交通バスにかかるもの・・・2,100万円減額
- 賦課徴収事務にかかるもの・・・2,943万円減額
- リサイクルにかかるもの・・・1,291万円減額
- 道路整備にかかるもの・・・1,139万円減額
- 避難所・住宅整備にかかるもの・・・2億4,292万円減額
- 防災対策にかかるもの・・・1,881万円減額
- 財政調整基金への積立・・・4億9,451万円増額
- (急な財源不足に備える村の貯金)
- 国民健康保険特別会計への繰出金・・・2,695万円減額

**総額 51億3,975万7千円 になりました**

今回の補正は事業完了に伴う減額補正が主なものです。  
質疑・討論なく、すべて全員賛成で可決されました。  
(△は減額)

- 後期高齢者医療 (第2号)
- 介護保険 (第3号)
- 土地取得 (第1号)
- 農業集落排水処理施設事業 (第2号)
- 国民健康保険 (第2号)
- 一般会計補正予算 (第7号)

# 特別会計

会計名	今回の補正額	総額
国民健康保険 (第2号)	△2,766万6千円	5億3,980万8千円
農業集落排水処理施設事業 (第2号)	△881万8千円	1億3,918万2千円
土地取得 (第1号)	△988万7千円	151万3千円
介護保険 (第3号) ＜保険事業勘定＞	232万3千円	3億7,312万9千円
後期高齢者医療 (第2号)	250万4千円	5,600万円

# 人事案件

人権擁護委員に

高橋弘枝さん (55歳)  
(中用水)



人権擁護委員の増員に伴う新たな候補者として法務大臣に推薦するため、議会に意見が求められました。  
これに対し議会は適任としました。

海部南部消防組合の議会議員に

- ◆橋本 渉 議員
- ◆鈴木 義男 議員
- ◆渡邊 一弘 議員

海部地区環境事務組合の議会議員に

- ◆服部 康夫 議員

海部南部水道企業団の議会議員に

- ◆加藤 光彦 議員
- ◆井田 晴己 議員

3月31日の任期満了に伴い、指名推薦をもって再任されました。